

# ● 各種訓練の紹介②

## 「被害想定等の情報提供」

今回の訓練に合わせて、南海トラフ巨大地震の概要や、平成24年10月に徳島県から公表された「津波浸水想定（最大クラスの津波(L2))」のほか、平成25年11月に公表された「津波災害警戒区域（イエローゾーン）、津波災害警戒区域図（基準水位）」等の最新情報について、徳島県南海地震防災課よりご説明いただきました。

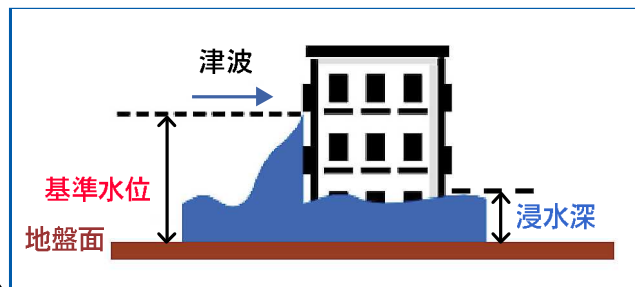
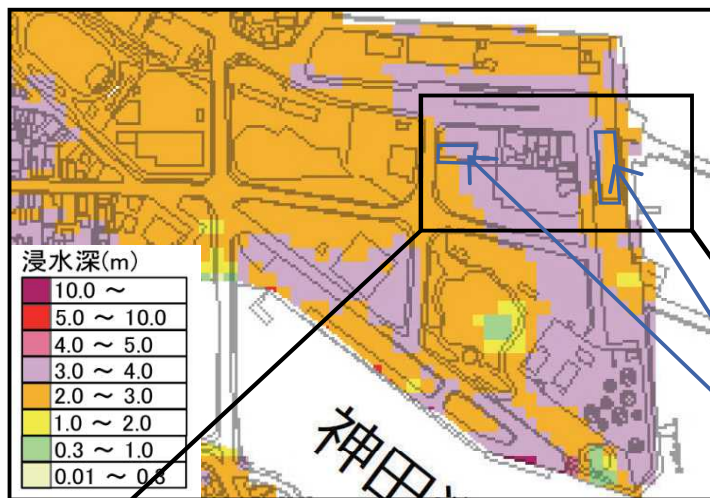
今回、新たに公表された基準水位により、津波浸水想定では現しにくかった建物周囲の津波高さを詳細に確認出来るようになったため、避難場所や自家発電設置など高さ設定の目安とすることで、津波対策を効率的に行うことが出来るようになります。

また、これと合わせて、災害対策として各家庭で今日からすぐ出来ることに「①自分の住んでいる地域の災害特性の確認、②安否確認への備え」がありますが、①の対策としては、今回情報提供のあった上記の被害想定等を徳島県のホームページで確認する方法、②の対策としては、徳島県で提供している安否確認サービス「すだちくんメール」についてもご説明いただきました。

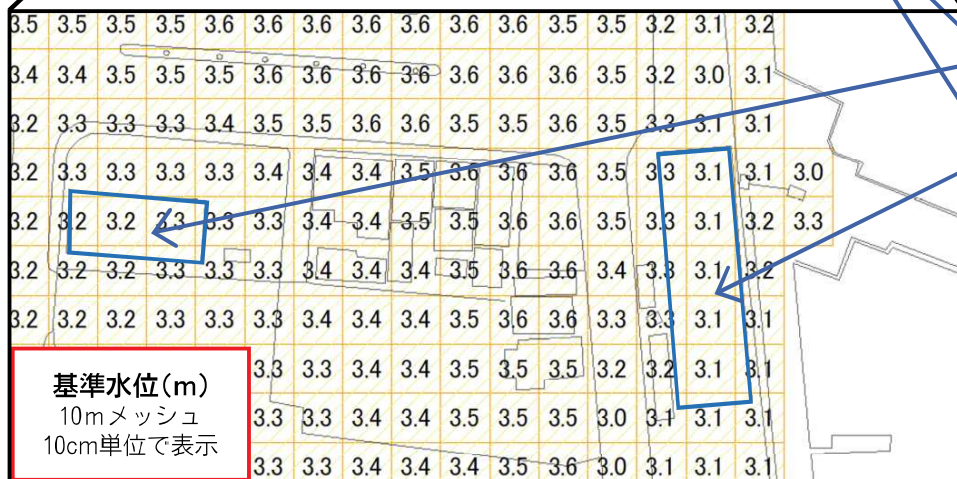
南海トラフを震源とする巨大地震について発生確率は高くなっておりませんが、一人一人が正しく情報を理解し地震に備えることで被害を最小限に抑えることができます。そのためには日頃から家族など周辺の人を含めて、この様な会話をすることも大事だと考えます。

### ● 小松島みなとオアシス周辺の津波浸水想定及び基準水位

津波浸水想定図(H24.10.31公表)



津波災害警戒区域図(H25.11.25公表)



小松島港湾・空港  
整備事務所

小松島みなとオアシス

徳島県HPより